

世界ハイブリッド証券ファンド 2015-01 (為替ヘッジあり／限定追加型)

運用報告書(全体版) 満期償還

(償還日 2018年12月18日)
(作成対象期間 2018年7月31日～2018年12月18日)

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）		
信託期間	約3年11カ月間（2015年1月13日～2018年12月18日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託「トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド」の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、経費控除後の配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界のハイブリッド証券等に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3253>

最近 5 期の運用実績

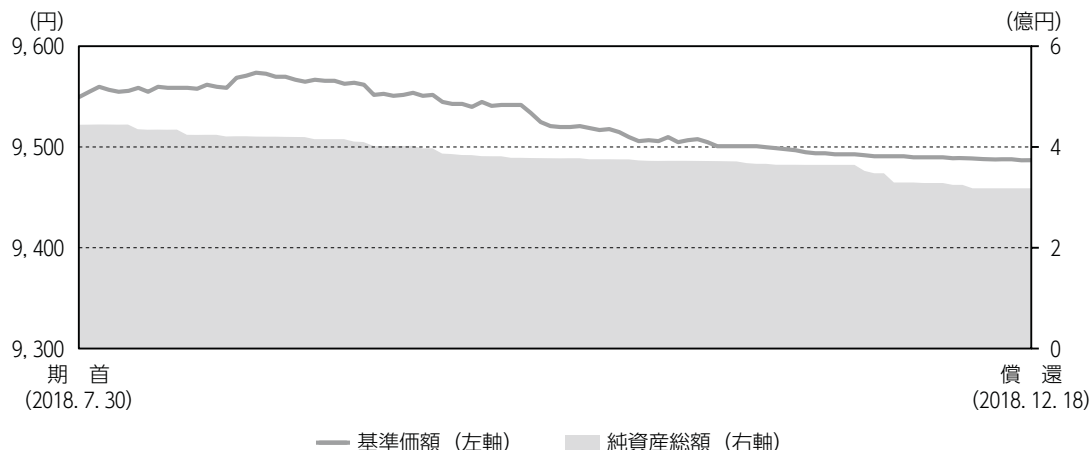
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 金	期 騰 落	中 率			
	円	円		%	%	%	百万円
4 期 末 (2017年 1 月30日)	9,758	90	△	0.4	0.0	99.8	639
5 期 末 (2017年 7 月28日)	9,902	30		1.8	0.0	99.3	623
6 期 末 (2018年 1 月29日)	9,816	20	△	0.7	—	99.6	603
7 期 末 (2018年 7 月30日)	9,550	0	△	2.7	—	98.7	444
償 還 (2018年12月18日)	9,487.11	—	△	0.7	—	—	318

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：9,487円11銭（既払分配金410円）

騰落率：△1.1%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

主として、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドの受益証券への投資を通じて、世界の金融機関（関連会社等を含む。）が発行するハイブリッド証券等に投資した結果、利息収入は継続的にプラス要因となったものの、保有証券の下落および為替ヘッジに係るコストなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

※ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド：トライアングルⅡ
 ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド

世界ハイブリッド証券ファンド2015-01（為替ヘッジあり／限定追加型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %		
（期 首）2018年 7 月30日	9, 550	—	—	98. 7
7 月末	9, 555	0. 1	—	98. 7
8 月末	9, 567	0. 2	—	84. 1
9 月末	9, 541	△ 0. 1	—	70. 5
10月末	9, 505	△ 0. 5	—	58. 1
11月末	9, 490	△ 0. 6	—	—
（償 還）2018年12月18日	9, 487. 11	△ 0. 7	—	—

（注）騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

（2015. 1. 13 ～ 2018. 12. 18）

■ハイブリッド証券市況

設定以来のハイブリッド証券市場は上昇しました。

当ファンドの設定時から2015年4月にかけてのハイブリッド証券市場は、欧米各国の金融緩和的な姿勢の継続やウクライナをめぐる地政学リスクの低下などを背景に、おおむね堅調な推移が継続しました。その後、ドラギ E C B（欧州中央銀行）総裁が足元の金利上昇と債券市場のボラティリティの上昇を追認したことで欧米各国の国債利回りが上昇したことや、中国経済に対する懸念が台頭したことなどから投資家のリスク回避姿勢が高まり、2015年末にかけて、ハイブリッド証券市場はレンジでの推移が継続しました。2016年は、欧州金融機関への信用不安が台頭したほか、6月に行われた英国の国民投票における E U（欧州連合）離脱派の勝利、11月の英国スタンダード・チャータード銀行によるコール（繰上償還）スキップの発表などを受けて、投資家のリスク回避姿勢が高まり、下落が加速する局面が見られました。2017年は、年初は米国新政権の政策や英国の E U 離脱交渉に対する不透明感などから投資家の様子見姿勢が広がりましたが、その後は、米国の大規模な減税や金融規制緩和への期待などから投資家のリスク選好度が高まり、年間を通じてスプレッド（国債との利回り格差）は縮小しました。しかし2018年に入ると、世界の主要国の政情不安等を背景に、年末にかけて下落基調が継続しました。とりわけ3月に、米国が中国製品に制裁関税を課すことを決定して以降は、米国トランプ大統領の保護主義的な貿易政策による世界的な貿易戦争激化への懸念が市場のセンチメントを悪化させました。また、イタリアの政局不安やトルコを中心とした新興国市場に対する不透明感の高まりも、クレジット環境を悪化させる要因となりました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

主として、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドへの投資割合を可能な限り高位に保つことによって、世界の金融機関（関連会社等を含む。）が発行するハイブリッド証券からの収益を享受することをめざします。

■ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド

世界を代表する金融機関が発行するハイブリッド証券を対象に、デフォルト（債務不履行）リスクおよびコール（繰上償還）延期リスクを避けて高いリターンが見込まれる証券への投資を行うこ

とで、ファンド全体の利回り向上を図るとともに、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

為替変動リスクの低減を図るため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

信託期間中のポートフォリオについて

(2015. 1. 13 ~ 2018. 12. 18)

■当ファンド

当ファンドは、信託期間を通じて、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資を行いました。

当ファンドは設定から償還の数カ月前までは、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドへの投資割合を高位に維持してまいりましたが、再投資が困難となり滞留していた余資が増加していく過程で、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドを売却し、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドを買い付けました。

■ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド

世界を代表する金融機関が発行するハイブリッド証券を対象に、デフォルト（債務不履行）リスクおよびコール（繰上償還）延期リスクを避けて高いリターンが見込まれる証券への投資を行いました。ファンドの解約に際しては、ポートフォリオ特性をおおむね維持するよう、慎重に組入証券の売却を行いました。

なお、流動性やクレジットリスク、為替ヘッジ後の実質的な利回り等を勘案した上で、受益者の利益に資する適切な証券の組み入れが徐々に困難な状況となっていたため、ファンドの償還が近づくに連れて、保有証券のコールないし満期償還に伴う余資での再投資を見送りました。

為替変動リスクの低減を図るため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

1万口当り、第1期～第4期各90円、第5期30円、第6期20円の収益分配を行いました。第7期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に添えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 7. 31～2018. 12. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	35円	0. 366%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 527円です。
（投 信 会 社）	(14)	(0. 147)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(20)	(0. 209)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0. 010)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 006	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（そ の 他）	(1)	(0. 006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	35	0. 373	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年7月31日から2018年12月18日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国 (邦貨建)	—	—	4,987,5446	437,998

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年7月31日から2018年12月18日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	177,958	178,000	177,959	177,981

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2018年7月31日から2018年12月18日まで)

当 期							
買 付		売 付					
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				TII FUND-WORLD FINANCIAL CAPITAL SECURITIES FUND (ケイマン諸島)	4,987,5446	437,998	87

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月18日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	319,719	100.0
投資信託財産総額	319,719	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

種 類	期 首
	□ 数
	千□
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月18日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	319,719,301円
コール・ローン等	319,719,301
(B) 負債	1,437,988
未払信託報酬	1,428,261
その他未払費用	9,727
(C) 純資産総額 (A－B)	318,281,313
元本	335,488,324
償還差損益金	△ 17,207,011
(D) 受益権総口数	335,488,324口
1万口当り償還価額 (C／D)	9,487円11銭

* 期首における元本額は465,611,375円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は130,123,051円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は9,487円11銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は17,207,011円です。

■損益の状況

当期 自2018年7月31日 至2018年12月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 10,691円
受取利息	515
支払利息	△ 11,206
(B) 有価証券売買損益	△ 648,193
売買益	282,299
売買損	△ 930,492
(C) 信託報酬等	△ 1,444,471
(D) 当期損益金 (A＋B＋C)	△ 2,103,355
(E) 前期繰越損益金	△ 18,053,333
(F) 追加信託差損益金	2,949,677
(売買損益相当額)	(2,949,677)
(G) 合計 (D＋E＋F)	△ 17,207,011
償還差損益金 (G)	△ 17,207,011

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投 資 信 託 財 産 運 用 総 括 表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2015年 1月13日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年12月18日		資 産 総 額	319,719,301円
区 分	投資信託 契約締結当初	投資信託 契約終了時	差引増減又は 追加信託	負 債 総 額	1,437,988円
				純資産総額	318,281,313円
受益権口数	1,000,000口	335,488,324口	334,488,324口	受益権口数	335,488,324口
元 本 額	1,000,000円	335,488,324円	334,488,324円	1単位当り償還金	9,487円11銭
毎 計 算 期 末 の 状 況					
計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単 位 当 り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 1 期	691,618,181	692,038,708	10,006	90	0.90
第 2 期	691,618,181	682,457,420	9,868	90	0.90
第 3 期	669,607,277	661,751,813	9,883	90	0.90
第 4 期	655,662,247	639,816,827	9,758	90	0.90
第 5 期	629,420,315	623,252,261	9,902	30	0.30
第 6 期	614,846,743	603,538,478	9,816	20	0.20
第 7 期	465,611,375	444,649,618	9,550	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償 還 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 償 還 金

9,487円11銭

償還金の課税上の取扱いについて

- ・償還時の差益（償還価額から取得費用（申込手数料（税込み）を含む）を控除した利益）については、譲渡所得とみなされ、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315% および地方税5%）の税率により、申告分離課税が適用されます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

《お知らせ》

●運用管理費用（信託報酬）の変更について

ハイブリッド証券等の組入比率が低下した際、運用管理費用（信託報酬）のうち委託会社の信託報酬率を引き下げることができるようになりました。

トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル
セキュリティーズ ファンド

当ファンド（世界ハイブリッド証券ファンド2015-01（為替ヘッジあり／限定追加型））の主要投資対象であるケイマン籍の外国投資信託「トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド」の受益証券（円建）の状況は次の通りです。

（注）2018年12月18日時点で入手しうる直近の決算期分を掲載しております。

貸借対照表

2017年12月31日現在

（日本円）

資産

現金及び現金同等物	171, 376, 371
未収利息	63, 188, 246
金融資産（損益通算後の評価額）	3, 288, 196, 794

資産合計

3, 522, 761, 411

負債

金融負債（損益通算後の評価額）	60, 557, 641
未払費用	7, 462, 638

負債合計

68, 020, 279

資本

資本金	3, 889, 303, 208
繰越損失	(434, 562, 076)

資本合計

3, 454, 741, 132

負債及び資本合計

3, 522, 761, 411

損益計算書

2017年12月31日に終了した年度

(日本円)

収益

受取利息	208, 349, 902
金融資産及び負債（損益通算後の評価額）の純実現損	(574, 584, 139)

金融資産及び負債（損益通算後の評価額）の未実現損益の純変動額	524, 360, 101
為替差益	3, 819, 374

収益合計	161, 945, 238
-------------	----------------------

費用

運用報酬	16, 523, 986
保管費用	1, 803, 361
管理費用	8, 926, 298
書換代理人費用	1, 891, 516
監査費用	2, 504, 991
弁護士費用	83, 961
その他専門家費用	236, 550
サービスフィー	139, 123

費用合計	32, 109, 786
-------------	---------------------

当期利益	129, 835, 452
-------------	----------------------

組入明細

通貨	銘柄名	利率 (%)	次回コール日	評価額 (現地通貨)
EUR	DEMETER (SWISS LIFE)	4.3750	2025/6/16	352,017.04
GBP	AVIVA PLC	6.1250	2022/9/29	232,639.11
GBP	BARCLAYS BANK PLC	14.0000	2019/6/15	1,247,569.64
GBP	DANSKE BANK A/S	5.3750	2018/9/29	1,985,022.51
GBP	HBOS CAPITAL FUNDING LP	6.4610	2018/11/30	1,044,988.40
GBP	RABOBANK CAP FD TR IV	5.5560	2019/12/31	899,043.65
GBP	STANDARD CHARTERED BANK	7.7500	2018/4/3	537,202.88
USD	ABN AMRO BANK NV	6.2500	2022/4/27	225,557.19
USD	ALLIANZ SE	5.5000	2018/9/26	2,680,448.60
USD	AUST & NZ BANKING GROUP	4.5000	2024/3/19	212,080.40
USD	AXA SA	4.5000	2022/3/15	691,195.18
USD	BANK OF AMERICA CORP	4.2000	2024/8/26	1,066,556.39
USD	BNP PARIBAS	4.3750	2025/9/28	316,363.17
USD	BPCE SA	5.7000	2023/10/22	335,233.01
USD	CITIGROUP INC	4.0500	2022/7/30	1,162,558.93
USD	CLOVERIE PLC ZURICH INS	4.7500	2022/1/20	1,005,913.36
USD	CREDIT AGRICOLE SA	8.3750	2019/10/13	1,163,132.21
USD	CREDIT SUISSE NEW YORK	6.0000	2018/2/15	2,669,714.58
USD	GOLDMAN SACHS GROUP INC	4.2500	2025/10/21	210,336.17
USD	HBOS PLC	6.7500	2018/5/21	512,075.80
USD	HSBC HOLDINGS PLC	4.2500	2024/3/14	1,266,954.18
USD	ING BANK NV	4.1250	2018/11/21	1,118,099.58
USD	JPMORGAN CHASE & CO	3.3750	2023/5/1	765,827.97
USD	LLOYDS BANK PLC	12.0000	2024/12/16	807,560.60
USD	MIZUHO FINANCIAL GROUP	4.3530	2025/10/20	473,087.77
USD	MORGAN STANLEY	4.8750	2022/11/1	216,789.09
USD	NORDEA BANK AB	4.8750	2021/5/13	532,917.14
USD	SMFG PREF CAP USD 3	9.5000	2018/7/25	2,912,262.90
USD	SOCIETE GENERALE	5.0000	2024/1/17	326,636.18
USD	WELLS FARGO & COMPANY	4.1250	2023/8/15	641,404.51

通貨の略称：

USD — 米ドル

EUR — ユーロ

GBP — 英ポンド

外国為替先渡契約

売却通貨	売却通貨金額	購入通貨	購入通貨金額	決済日	評価額 (日本円)
日本円	19,555,240	ユーロ	146,000	2018年1月30日	199,851
日本円	13,733,917	ユーロ	103,000	2018年1月30日	202,894
日本円	3,076,549	ユーロ	23,000	2018年1月30日	35,554
日本円	63,848,305	ユーロ	479,000	2018年1月30日	964,631
米ドル	21,020,000	日本円	2,333,009,800	2018年1月30日	(32,021,668)
ユーロ	1,115,000	日本円	147,523,420	2018年1月30日	(3,345,939)
英ポンド	6,078,000	日本円	901,434,258	2018年1月30日	(24,454,995)
米ドル	404,000	日本円	44,783,804	2018年1月30日	(671,606)
日本円	13,565,040	米ドル	120,000	2018年1月30日	(63,433)
合計					<u>(59,154,711)</u>

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2018年12月10日）

（作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

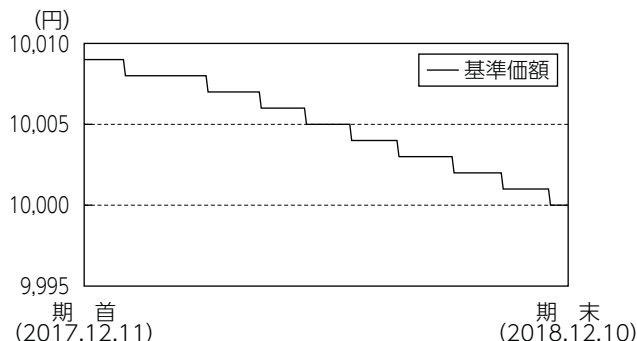
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
(期首)2017年12月11日	円	%	%
	10,009	—	—
12月末	10,009	0.0	—
2018年1月末	10,008	△0.0	—
2月末	10,008	△0.0	0.5
3月末	10,007	△0.0	—
4月末	10,006	△0.0	—
5月末	10,005	△0.0	—
6月末	10,005	△0.0	—
7月末	10,004	△0.0	—
8月末	10,003	△0.1	—
9月末	10,002	△0.1	—
10月末	10,001	△0.1	—
11月末	10,000	△0.1	—
(期末)2018年12月10日	10,000	△0.1	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,009円 期末：10,000円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性及資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	4 (4)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	180,001	— (180,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
723 国庫短期証券 2018/3/5	90,000		
757 国庫短期証券 2018/8/13	50,000		
731 国庫短期証券 2018/7/10	40,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	9,019,491	100.0
投資信託財産総額	9,019,491	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	9,019,491,424円
コール・ローン等	9,019,491,424
(B) 負債	745,957
その他未払費用	745,957
(C) 純資産総額(A－B)	9,018,745,467
元本	9,018,625,641
次期繰越損益金	119,826
(D) 受益権総口数	9,018,625,641口
1万口当り基準価額(C／D)	10,000円

* 期首における元本額は17,399,953,390円、当作成期間中における追加設定元本額は2,846,717,287円、同解約元本額は11,228,045,036円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）6,592,748円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）10,288,683円、ダイワノバリュール・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド10,000円、ダイワノバ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワノバ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ14,873,813円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver3－ 858,588,190円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver6－ 2,475,152,803円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver7－ 828,595,357円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver4－ 1,078,808,907円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver5－ 2,095,808,384円、ダイワ円債セレクト マネーコース1,605,380,447円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）為替ヘッジなしコース1,490,665円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）日本円コース497,633円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース994,307円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）通貨セレクト・コース397,742円、ダイワ世界インカム・ハンター（年2回決算型）為替ヘッジあり40,885円、ダイワ世界インカム・ハンター（年2回決算型）為替ヘッジなし100,789円、ダイワノバ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）1,235円、ダイワノバ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,598円、通貨選択型 ダイワノバ・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,544円、通貨選択型 ダイワノバ・米国債券戦略ファ

ンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）1,984円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,000円です。

■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 5,977,479円
受取利息	2,652
支払利息	△ 5,980,131
(B) その他費用	△ 4,966,849
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 10,944,328
(D) 前期繰越損益金	15,761,364
(E) 解約差損益金	△ 5,797,371
(F) 追加信託差損益金	1,100,161
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	119,826
次期繰越損益金(G)	119,826

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。